

SIMA・地籍フォーマット 2000・法務省地図 XML⇒GIS.xlsm

マニュアル Ver.3.85

2025/11/3

↓ 最新版のダウンロード

<https://www.vector.co.jp/soft/winnt/business/se523305.html>

●マクロの有効化について

インターネットから入手した VBA マクロブックは既定でブロックされています。

本ツールについてもマクロが含まれていますので、ダウンロードしたファイルを開くと下図のように表示され、マクロを利用できない状態になります。



そこで、マクロを有効化するために、ダウンロードした Excel ファイルを下図のとおり設定してください。

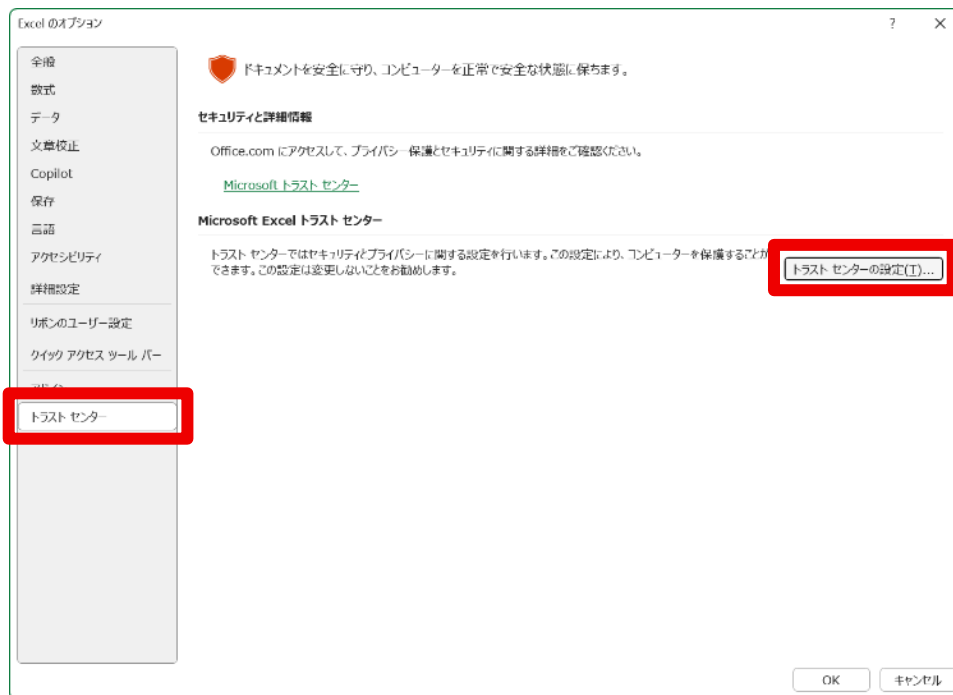
- ① 右クリック ⇒ ② プロパティ ⇒ ③ セキュリティ「許可する」にチェック ⇒ ④ OK



●トラストセンターの設定について

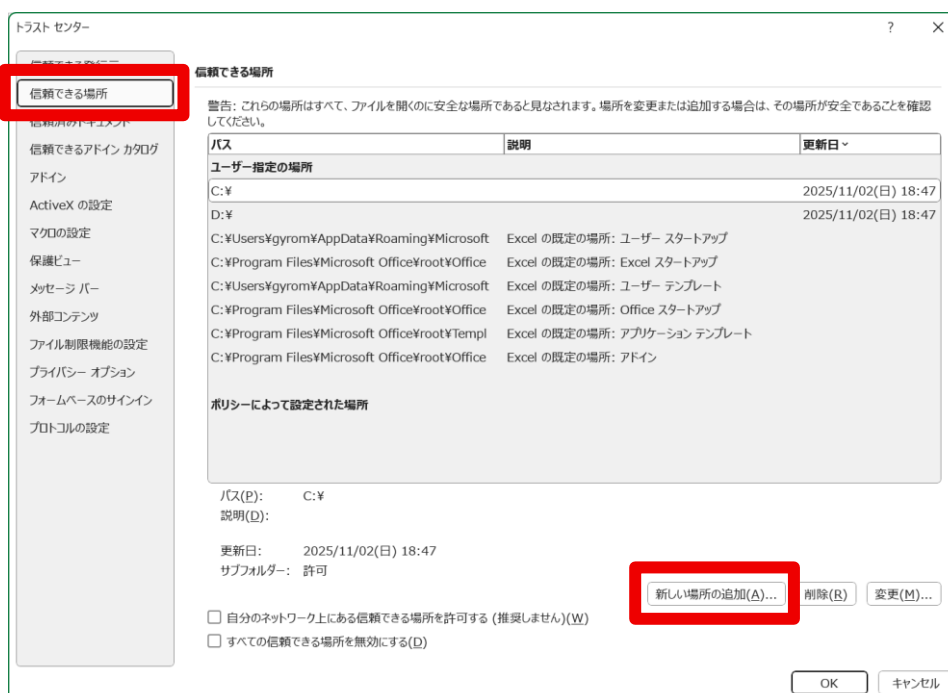
マクロが動かない場合は以下の設定を参考にしてください。

【ファイル】→【オプション】→【トラストセンター】→【トラストセンターの設定】



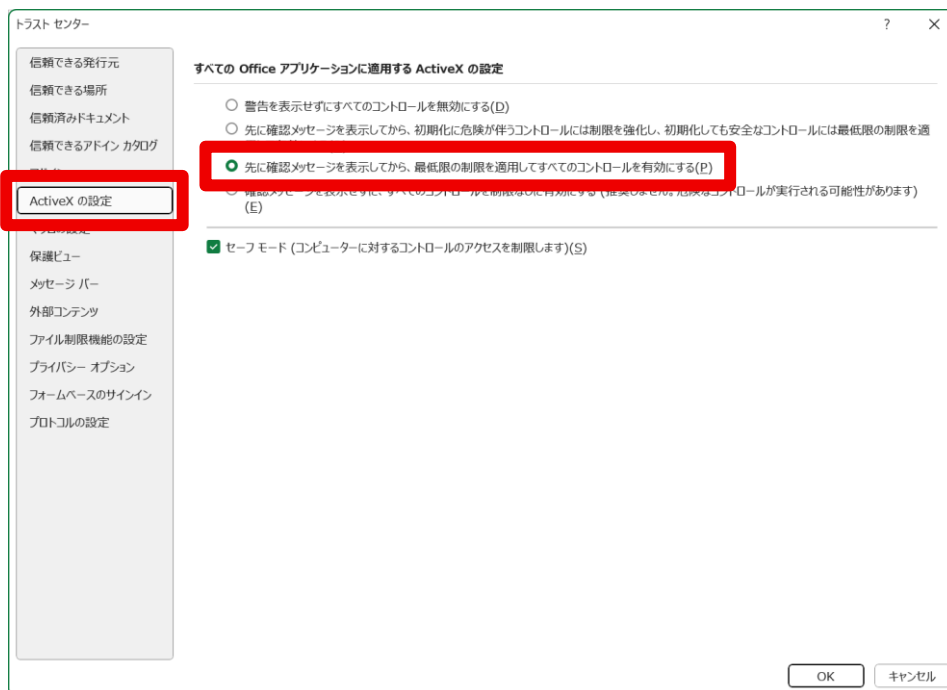
●信頼できる場所

【新しい場所の追加】から信頼できる場所を追加してください。



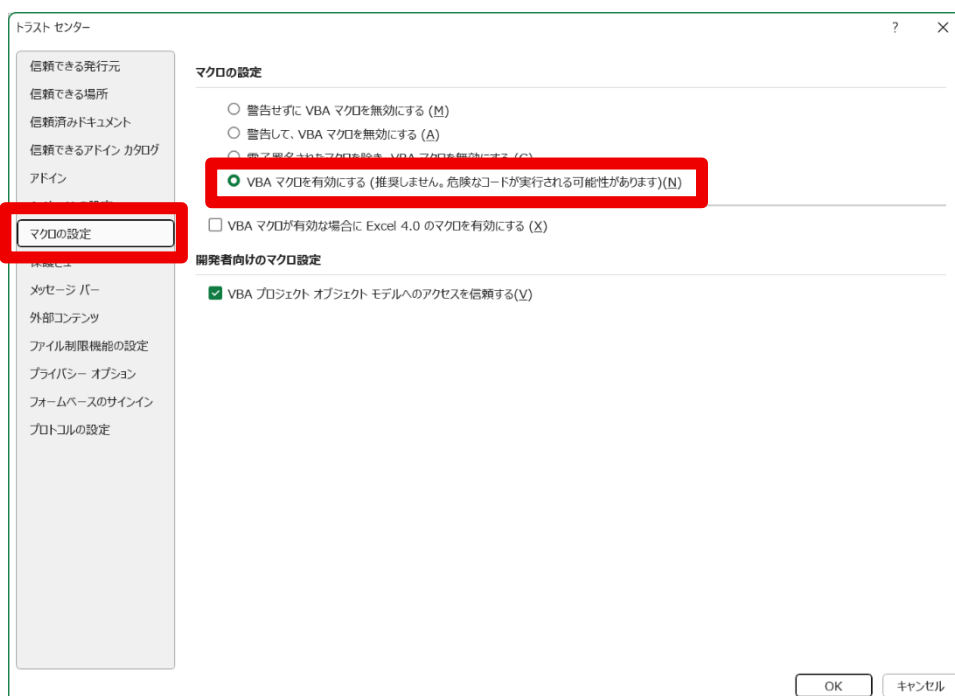
●ActiveX の設定

【先に確認メッセージを表してから、最低限の制限を適用してすべてのコントロールを有効にする】



●マクロの設定

【VBA マクロを有効にする (推奨しません。危険なコードが実行される可能性があります)】



●画面構成

(2)SIMA 変換(複数同時変換可)

(1)基本設定

(5)法務省地図 XML 変換(複数同時変換可)

法務省地図XML変換(複数同時変換可)

登録所備付地図データ zip 解凍

法務省地図XML ⇒ シェープファイル

法務省地図XML ⇒ GeoJSONファイル

法務省地図XML ⇒ KMLファイル

法務省地図XML ⇒ GPXファイル

法務省地図XML ⇒ SIMAファイル

法務省地図XML【個別変換】 New!

☒ 基準点出力 (ポイントデータ)

☒ 筆界点出力 (ポイントデータ)

☒ 仮行政界線出力 (ラインデータ)

☒ 筆界線出力 (ラインデータ)

☒ 筆出力 (ポリゴンデータ)

☒ 地区外ポリゴンを出力しない

☒ 面積フィールドを追加する New!

☒ 周長フィールドを追加する New!

☒ XML名フィールドを追加する New!

☒ 登記事項要約書CSV結合用IDを追加する

☐ 結合用IDに「小字名」を含める

☒ 図郭出力 (ポリゴンデータ)

☒ 地図名でファイルを分ける (任意座標系)

☒ 地図名でファイルを分ける (平面直角座標系)

☒ ヘッダ情報を参照して変換するファイルを選択

SIMA変換(複数同時変換可)

SIMA ⇒ シェープファイル

SIMA ⇒ GPXファイル

SIMA ⇒ KMLファイル

SIMA ⇒ GeoJSONファイル

☒ 座標出力 (ポイントデータ)

☒ 画地出力 (ポリゴン/ラインデータ)

地籍フォーマット2000変換(複数同時変換可)

地籍フォーマット2000 ⇒ シェープファイル

地籍フォーマット2000 ⇒ GPXファイル

地籍フォーマット2000 ⇒ KMLファイル

地籍フォーマット2000 ⇒ GeoJSONファイル

地籍フォーマット2000 ⇒ SIMAファイル


☒ 筆界点出力 (ポイントデータ)


☒ 図根点出力 (ポイントデータ)

☒ 筆・長狭物図形出力 (ポリゴンデータ)

☒ 仮行政界線出力 (ラインデータ)

☒ 地図番号出力 (ポリゴンデータ)

 マニュアル

 アンケート

法務省登記所備付地図データのダウンロード手順

Youtube「法務省登記所備付地図データの使い方」
by G空間情報センター

平面直角座標系マップ




■ 基本設定

平面直角座標系	6
出力GPX	ルート/ポリゴン

■ SIMA/地籍フォーマット2000 追加フィールド

オン/オフ	フィールド名	データタイプ	フィールドサイズ、桁数	値
x	都道府県C	数値	2,0	30
x	都道府県名	テキスト	10,0	和歌山県
○	市町村C	数値	4,0	366
○	市町村名	テキスト	20,0	有田川町
x	大字名	テキスト	60,0	清水
x	小字名	テキスト	60,0	美濃

リンク

最新版のダウンロード   

他ツール紹介

DBFファイルをエクセルで編集(64bitエクセル対応)
DBFファイルをエクセルで編集・保存(64bitエクセルでも動作)

コンパスtoGIS.xlsm
コンパス測量(森林測量)の成果をGIS,GPS,CAD等へ出力

XYZtoGIS.xlsm
座標リスト(公共座標/経緯度)からGIS,GPS,CAD等へ出力

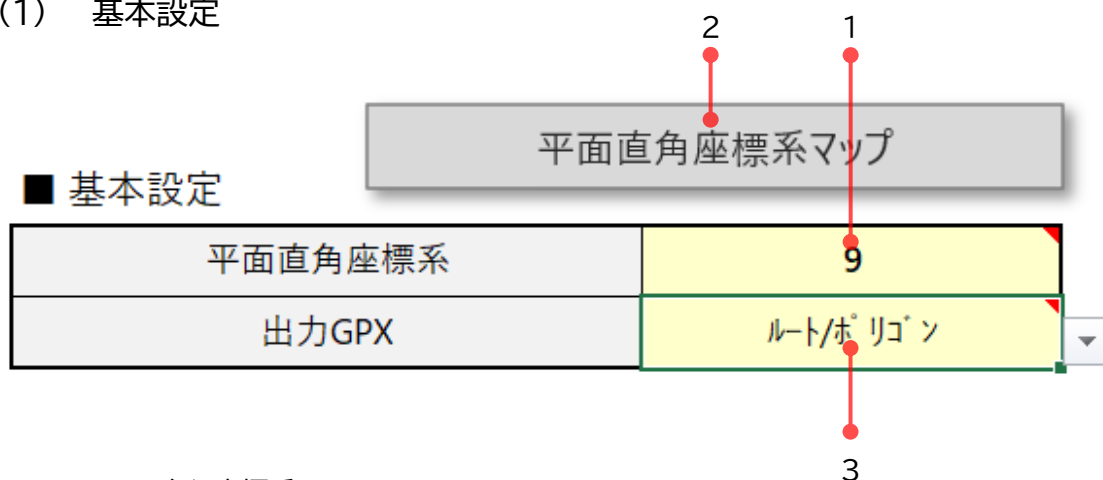
エクセルto図脳RAPID
エクセルで作成した表をPHOTRON 図脳RAPIDで作図

(3)地籍フォーマット 2000 変換(複数同時変換可)

(6)法務省登記事項要約書 CSVto 林地台帳 v4.04

(4)SIMA/地籍フォーマット 2000 追加項目

(1) 基本設定



1. 平面直角座標系

SIMA データには平面直角座標系の情報が含まれていないため、GIS データに変換する場合は平面直角座標系を指定する必要があります。

SIMA データの作成された位置に合わせた平面直角座標系(1~19)を指定してください。座標系が分からない場合は「2. 平面直角座標系マップ」を参照してください。

2. 平面直角座標系マップ

このセルをクリックすると日本全国の平面直角座標系マップを開くことができます。

3. 出力 GPX

GPX ファイルを出力する際のデータ形式を「ルート/ポリゴン」「トラック/パス」「目印」の三種類から選択します。

基本的に「ルート/ポリゴン」を選んでおけば良いのですが、GARMIN の GPS 上で表示させるためには、「トラック/パス」で出力した GPX を GPS 本体に保存し、GPS のメニュー「軌跡管理」から当該データを選択し、「地図上に表示」をオンにしてください。(GPS によってメニュー内容は異なります)

※ 本ツールでは、ファイル出力の際に同名のファイルがすでに存在する場合、強制的に上書きされるのでご注意ください。

(2) SIMA 変換(複数選択可)

SIMA フォーマットは「座標データ」「画地データ」などを収めた CSV 形式のデータです。

([SIMA フォーマット解説](#))

本メニューでは複数の SIMA データを選択すればすべてのファイルに対して変換処理を行います。(細かくバラバラにデータを出してくる市町村があるため複数処理に対応しました。)

変換後のファイルは SIMA データと同一のフォルダに保存されます。

SIMA 変換は [\(1\)ー1 平面直角座標系選択](#) を正しく設定してから実行してください。



1. SIMA ⇒ シェープファイル

SIMA データをシェープファイルに変換します。(複数選択可)

この機能は処理に時間が掛かる場合があります。(特にポイントデータ)

2. SIMA ⇒ GPX ファイル

SIMA データを GPX ファイルに変換します。(複数選択可)

3. SIMA ⇒ KML ファイル

SIMA データを KML ファイルに変換します。(複数選択可)

4. SIMA ⇒ GeoJSON ファイル

SIMA データを GeoJSON ファイルに変換します。(複数選択可)

5. 座標出力(ポイントデータ)

座標データを変換する場合はチェックを入れてください。

6. 画地出力(ポリゴン/ラインデータ)

画地データを変換する場合はチェックを入れてください。

※ SIMA から変換される属性データは以下のとおりです。

都道府県名や市町村名などの追加項目を付与したい場合は[\(4\)SIMA／地籍フォーマット 2000 追加項目](#) で追加を行ってください。

● 画地データ				
フィールド名	画地番号	地番	画地種別	ファイル名
フィールドタイプ	N	C	N	C
フィールドサイズ	6	60	4	100
桁数	0	0	0	0
サンプルデータ1	1	1454-1	1	SIMA_SAMPLE
サンプルデータ2	2	1454-4	1	SIMA_SAMPLE
サンプルデータ3	3	1455-1	1	SIMA_SAMPLE

● 座標データ						
フィールド名	点番号	点名称	X	Y	Z	ファイル名
フィールドタイプ	N	C	N	N	N	C
フィールドサイズ	6	30	13	13	13	100
桁数	0	0	3	3	3	0
サンプルデータ1	1	点A	-205719.154	-68037.279	330.000	SIMA_SAMPLE
サンプルデータ2	2	点B	-204415.946	-68566.026	78.370	SIMA_SAMPLE
サンプルデータ3	3	点C	-205812.648	-69716.986	297.790	SIMA_SAMPLE

(3) 地籍フォーマット 2000 変換(複数同時変換可)

地籍フォーマット 2000 は「地区別情報(hed)」「地図番号情報(map)」「筆界点情報(pnt)」「仮行政界情報(lin)」「図根点(tcp)」「筆・長狭物図形情報(pol)」「筆属性情報(atr)」などの CSV 形式データが一つのフォルダに格納されているので、変換を行う場合はその「フォルダ」を選択してください。

選択したフォルダ内に地籍フォーマット2000データを収めた複数のフォルダがある場合、すべてのフォルダに対して変換処理を行います。(細かくバラバラにデータを出してくる市町村があるため複数処理に対応しました。)

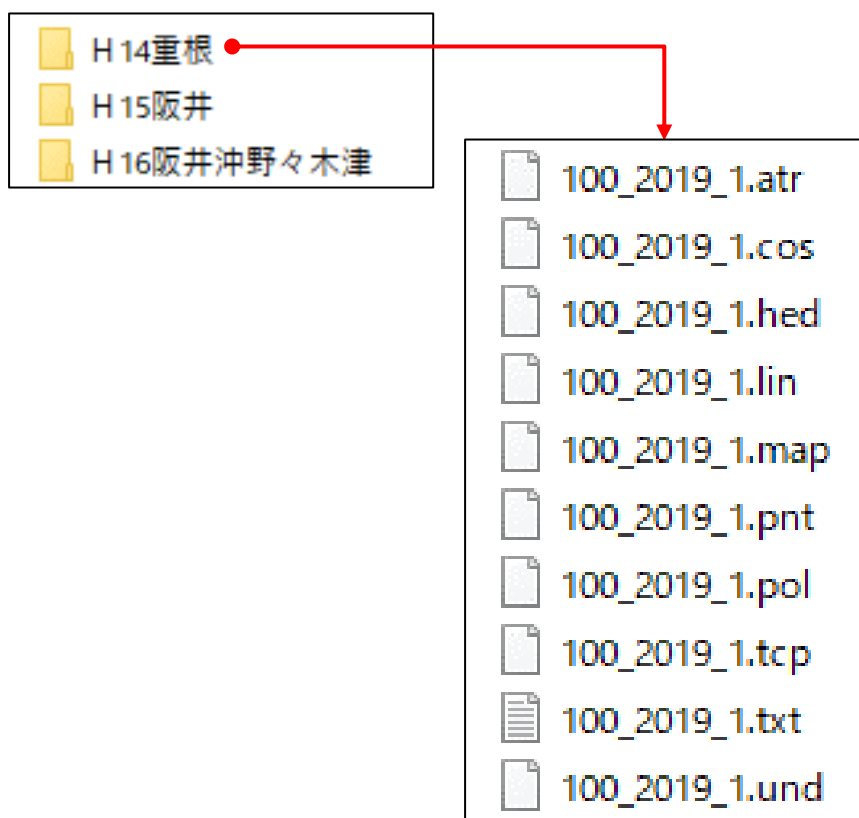
変換後のファイルは地籍フォーマット2000と同一のフォルダに保存されます。

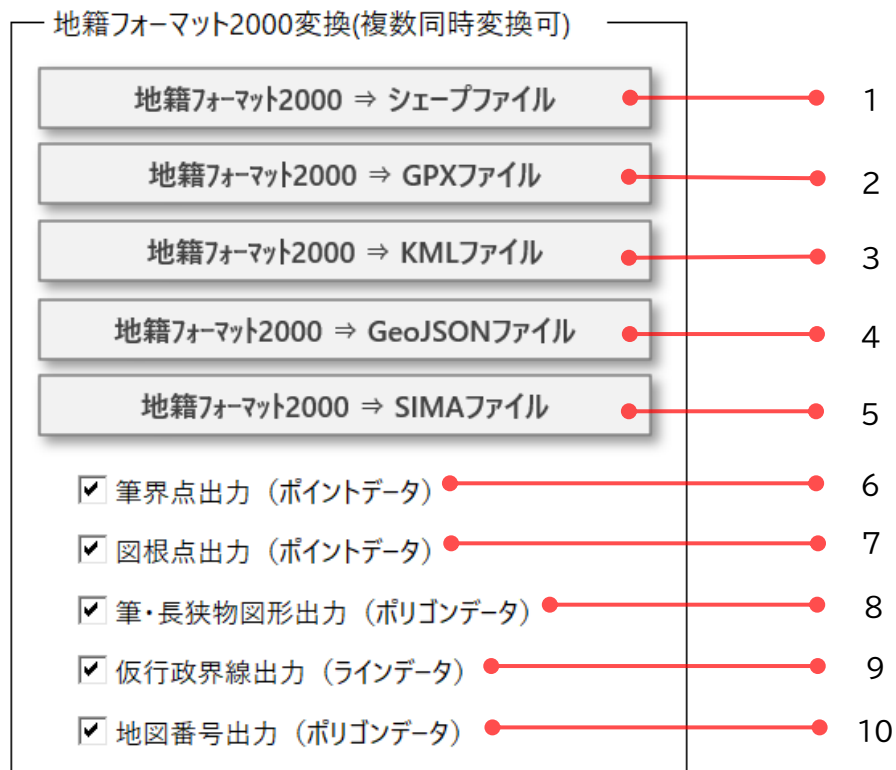
平面直角座標系については「地区別情報(hed)」データから取得して、自動で設定を行います。

「PSEA 公共測量成果検査支援ツール」では出力されない属性データもすべて出力するようにしています。

●地籍フォーマット 2000 のファイル構成

フォルダごとに「atr」「cos」「hed」…などのファイルが1セットになって構成されています。





1. 地籍フォーマット 2000 ⇒ シェープファイル

地籍フォーマット 2000 のデータをシェープファイルに変換します。
ポイントタイプのシェープファイルは出力に時間が掛かる場合があります。

2. 地籍フォーマット 2000 ⇒ GPX ファイル

地籍フォーマット 2000 のデータを GPX ファイルに変換します。

3. 地籍フォーマット 2000 ⇒ KML ファイル

地籍フォーマット 2000 のデータを KML ファイルに変換します。

4. 地籍フォーマット 2000 ⇒ GeoJSON ファイル

地籍フォーマット 2000 のデータを GeoJSON ファイルに変換します。

5. 地籍フォーマット 2000 ⇒ SIMA ファイル

地籍フォーマット 2000 のデータを SIMA ファイルに変換します。
オプションの設定に関わらず筆界点、図根点、筆・長狭物図形を出力します。

6. 筆界点出力(ポイントデータ)

「筆界点情報(pnt)」を変換する場合はチェックを入れてください。

7. 図根点出力(ポイントデータ)

「図根点情報(tcp)」を変換する場合はチェックを入れてください。

8. 筆・長狭物図形出力(ポリゴンデータ)

「筆・長狭物図形情報(pol)」を変換する場合はチェックを入れてください。

9. 仮行政界線出力(ラインデータ)

「仮行政界情報(lin)」を変換する場合はチェックを入れてください。

10. 地図番号出力(ポリゴンデータ)

「地図番号情報(map)」を変換する場合はチェックを入れてください。

※ 地籍フォーマット 2000 から変換される属性データは以下のとおりです。

都道府県名や市町村名などの追加項目を付与したい場合は(4)SIMA／地籍フォーマット 2000 追加項目 で追加を行ってください。

●筆界点データ							
フィールド名	筆界点名称	X座標	Y座標	標高	筆界点区C	筆界点区分	標識区分C
フィールドタイプ	C	N	N	N	N	C	N
フィールドサイズ	30	13	13	13	1	6	1
桁数	0	3	3	3	0	0	0
サンプルデータ1	筆界点1	-205610.173	-69054.638	0.000	1	筆界点	1
サンプルデータ2	筆界点2	-205602.679	-69046.109	0.000	1	筆界点	4
サンプルデータ3	筆界点3	-205601.871	-69037.884	0.000	1	筆界点	4

標識区分	材質区分C	材質区分	測量年月	測定方式C	測定方式	数値取得C	数値取得方	図根点兼用
C	N	C	C	N	C	N	C	C
10	2	14	12	1	14	1	8	30
0	0	0	0	0	0	0	0	0
非埋標	0	不明等		0	不明等	1	図上読取	
その他	3	プラスチック	2 0 0 2 0 1	2	数値法	2	実測	
その他	2	鋳	2 0 0 2 0 1	2	数値法	2	実測	

●図根点データ							
フィールド名	図根点名称	X座標	Y座標	標高	図根点種C	図根点種別	等級・次C
フィールドタイプ	C	N	N	N	N	C	N
フィールドサイズ	30	13	13	13	2	24	1
桁数	0	3	3	3	0	0	0
サンプルデータ1	図根点1	-205719.154	-68037.279	330.000	1	基本三角点	3
サンプルデータ2	図根点2	-205459.873	-69162.033	173.109	4	地籍図根三角点	0
サンプルデータ3	図根点3	-204415.946	-68566.026	78.370	2	四等三角点	4

等級・次数	標識区分C	標識区分	材質区分C	材質区分	測量年月	測定方式C	測定方式
C	N	C	N	C	C	N	C
18	1	8	2	14	12	1	6
0	0	0	0	0	0	0	0
3次(3級、3等)	3	永久標識	7	石	1 9 6 9 0 7	1	地上法
不明	4	その他	5	真鍮	2 0 0 2 1 0	2	航測法
4次(4級、4等)	3	永久標識	1	金属標	1 9 6 9 0 7	1	地上法

● 筆・長狭物図形データ							
フィールド名	大字コード	小字コード	大字名	小字名	地番	筆界点数	精度区分C
フィールドタイプ	N	N	C	C	C	N	N
フィールドサイズ	4	4	60	60	60	4	1
桁数	0	0	0	0	0	0	0
サンプルデータ1	52	4	大字サンプル1	小字サンプル1	1 6 2 8	17	3
サンプルデータ2	52	4	大字サンプル2	小字サンプル2	1 6 3 1	28	3
サンプルデータ3	52	4	大字サンプル3	小字サンプル3	1 6 3 3	15	3

精度区分	図解法・C	図解法・数	筆状態C	筆状態	一筆地調査	一筆地測図	地目C
C	N	C	N	C	C	C	N
8	1	12	1	12	12	12	2
0	0	0	0	0	0	0	0
甲 3	2	数値法	1	筆	2 0 0 2 1 1	2 0 0 3 0 1	7
甲 3	2	数値法	1	筆	2 0 0 2 1 1	2 0 0 3 0 1	7
甲 3	2	数値法	1	筆	2 0 0 2 1 1	2 0 0 3 0 1	7

地目	地積	所有者C	所有者カナ	所有者	郵便番号	住所	共有者情報
C	N	C	C	C	C	C	N
10	13	40	60	60	16	60	1
0	3	0	0	0	0	0	0
山林	1331.000						0
山林	4209.000						0
山林	656.000						0

土地利用C	土地利用種	土地所有C	土地所有形	地図番号数	地図番号 1	地図番号 2	地図番号 3
N	C	N	C	N	C	C	C
2	20	1	20	4	20	20	20
0	0	0	0	0	0	0	0
0	地積調査管理事業以外	0	地積調査管理事業以外	4	K 0 1 3 5 - 1	K 0 1 2 5 - 3	K 0 1 2 4 - 4
0	地積調査管理事業以外	0	地積調査管理事業以外	2	K 0 1 3 4 - 2	K 0 1 2 4 - 4	
0	地積調査管理事業以外	0	地積調査管理事業以外	2	K 0 1 2 4 - 4	K 0 1 3 4 - 2	

地図番号 4	地図番号 5	地図番号 6	地図番号 7	地図番号 8	地図番号 9
C	C	C	C	C	C
20	20	20	20	20	20
0	0	0	0	0	0
K 0 1 3 4 - 2					

● 仮行政界線データ		
フィールド名	仮行政界C	仮行政界線
フィールドタイプ	N	C
フィールドサイズ	1	14
桁数	0	0
サンプルデータ1	0	
サンプルデータ2	1	
サンプルデータ3	2	

● 地図番号データ							
フィールド名	地図番号	縮尺	左下X(m)	左下Y(m)	左上X(m)	左上Y(m)	右上X(m)
フィールドタイプ	C	N	N	N	N	N	N
フィールドサイズ	30	10	13	13	13	13	13
桁数	0	0	3	3	3	3	3
サンプルデータ1	地図番号1	500	-205000.000	-68950.000	-204875.000	-68950.000	-204875.000
サンプルデータ2	地図番号2	500	-205125.000	-69125.000	-205000.000	-69125.000	-205000.000
サンプルデータ3	地図番号3	500	-205250.000	-69125.000	-205125.000	-69125.000	-205125.000

右上Y(m)	右下X(m)	右下Y(m)	実施機関名	実施区分C	実施区分	新旧区分C	新旧区分
N	N	N	C	N	C	N	C
13	13	13	30	1	24	1	24
3	3	3	0	0	0	0	0
-68775.000	-205000.000	-68775.000		1	国土調査法に基づく地籍図	2	世界測地系対応の区画番号
-68950.000	-205125.000	-68950.000		1	国土調査法に基づく地籍図	2	世界測地系対応の区画番号
-68950.000	-205250.000	-68950.000		1	国土調査法に基づく地籍図	2	世界測地系対応の区画番号

調査年月 1	測図年月 1	調査年月 2	測図年月 2	調査年月 3	測図年月 3	調査年月 4	測図年月 4
C	C	C	C	C	C	C	C
12	12	12	12	12	12	12	12
0	0	0	0	0	0	0	0
2 0 0 2 1 1	2 0 0 3 0 1						
2 0 0 2 1 1	2 0 0 3 0 1						
2 0 0 2 1 1	2 0 0 3 0 1						

調査年月 5	測図年月 5	調査年月 6	測図年月 6	調査年月 7	測図年月 7	調査年月 8	測図年月 8
C	C	C	C	C	C	C	C
12	12	12	12	12	12	12	12
0	0	0	0	0	0	0	0

調査年月 9	測図年月 9
C	C
12	12
0	0

(4) SIMA／地籍フォーマット 2000 追加フィールド

SIMA／地籍フォーマット 2000 標準の項目だけでは不十分な場合にフィールドと値を追加することができます。

1	2	3	4	5
●	●	●	●	●
●	●	●	●	●
■ SIMA／地籍フォーマット2000 追加フィールド				
オン/オフ	フィールド名	データタイプ	フィールド サイズ、桁数	値
×	都道府県C	数値	2,0	30
×	都道府県名	テキスト	10,0	和歌山県
○	市町村C	数値	4,0	366
○	市町村名	テキスト	20,0	有田川町
×	大字名	テキスト	60,0	清水
×	小字名	テキスト	60,0	美濃

1. オン/オフ

その行のフィールドと値を追加する場合は「○」、追加しない場合は「×」を選んでください。

2. 項目名

任意のフィールド名を指定してください(シェープファイルの場合は全角で 5 文字までの制限があります)

3. データタイプ

「数値」または「テキスト」を選択してください。

4. フィールドサイズ、桁数

フィールドサイズと桁数を半角カンマ区切りで入力してください。

「10.21」のような数値データの場合「4,2」という指定になります。

テキストデータの場合は桁数 0 を指定してください。

5. 値

任意の値を指定してください。デフォルトでは都道府県及び和歌山県の市町村名リストが設定してあります。リストの内容を変更したい場合は「その他設定」シートのセル F2 以降を編集してください。

(5) 法務省地図 XML 変換(複数同時変換可)

法務省地図 XML とは、法務省の地図情報システム(登記所に備え付けられている地図及び地図に準ずる図面等を電子情報として管理し、コンピュータシステムによる事務の処理を可能とするシステム)で取り扱われている地図及び地図に準ずる図面のデータ形式です。(法務省地図 XML フォーマット解説)

県および市町村は森林法(昭和 26 年法律第 249 号)第 191 条の2第2項に基づき、法務局から法務省地図 XML データの提供を受けることが可能であり、大量の XML を処理する必要から本ツールを作成しました。

法務省地図 XML データは、地理座標を持つ公共座標 XML と地理座標を持たない任意座標 XML の2種類で構成されており、本ツールでは市町村別・公共/任意座標別に(複数の XML であっても)一つにまとめてシェープファイルを出力します。

なお、2023 年 1 月 23 日より法務省の登記所備付地図データが G 空間情報センターのサイトからダウンロードできるようになりました。

ダウンロード手順の詳細については下記を参考にしてください。

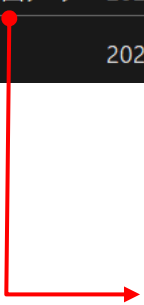
<https://front.geospatial.jp/moj-chizu-xml-download/>

また、下記 Youtube「法務省登記所備付地図データの使い方」(G 空間情報センター)は本ツールの使い方の参考になります。

<https://www.youtube.com/watch?v=BdoyukTaafA&t=1s>

●法務省地図 XML のファイル構成

G 空間情報センターからダウンロードした zip ファイルを本ツールの「登記所備付地図データ zip 解凍」で解凍した場合、「【解凍済み】登記所備付地図データ」フォルダ内に複数の「xml」ファイルと zip ファイルリストを記載した「csv」ファイルが保存されます。



名前	更新日時
【解凍済み】登記所備付地図データ	2023/04/15 20:49
38207-5001.zip	2023/04/13 20:01

名前	更新日時
38207-5001-352.xml	2022/02/15 12:30
38207-5001-353.xml	2022/02/15 12:30
38207-5001-354.xml	2022/02/15 12:30
38207-5001-search-list.csv	2022/02/15 12:34

法務省地図XML変換(複数同時変換可)	
登記所備付地図データ zip 解凍	1
法務省地図XML ⇒ シェープファイル	2
法務省地図XML ⇒ GeoJSONファイル	3
法務省地図XML ⇒ KMLファイル	4
法務省地図XML ⇒ GPXファイル	5
法務省地図XML ⇒ SIMAファイル	6
法務省地図XML【筆個別変換】	7
<input checked="" type="checkbox"/> 基準点出力 (ポイントデータ)	8
<input checked="" type="checkbox"/> 筆界点出力 (ポイントデータ)	9
<input checked="" type="checkbox"/> 仮行政界線出力 (ラインデータ)	10
<input checked="" type="checkbox"/> 筆界線出力 (ラインデータ)	11
<input checked="" type="checkbox"/> 筆出力 (ポリゴンデータ)	12
<input checked="" type="checkbox"/> 地区外ポリゴンを出力しない	13
<input checked="" type="checkbox"/> 面積フィールドを追加する	14
<input checked="" type="checkbox"/> 周長フィールドを追加する	15
<input checked="" type="checkbox"/> XML名フィールドを追加する	16
<input checked="" type="checkbox"/> 登記事項要約書CSV結合用IDを追加する	17
<input type="checkbox"/> 結合用IDに「小字名」を含める	18
<input checked="" type="checkbox"/> 図郭出力 (ポリゴンデータ)	19
<input checked="" type="checkbox"/> 地図名でファイルを分ける (任意座標系)	20
<input checked="" type="checkbox"/> 地図名でファイルを分ける (平面直角座標系)	21
<input checked="" type="checkbox"/> ヘッド情報を参照して変換するファイルを選択	22

1. 登記所備付地図データ zip 解凍

G 空間情報センターからダウンロードした登記所備付地図データを解凍します。
zip ファイルの中の zip ファイルもすべて解凍します。

2. 法務省地図 XML ファイル ⇒ シェープファイル

法務省地図 XML ファイルをシェープファイルに変換します。(複数同時変換可)
法務省地図 XML ファイルが保存されたフォルダを指定してください。(配下のフォルダもすべて変換処理します。)
最初に選択したフォルダの中に「法務省地図 XML 変換」という名前のフォルダを作

成し、その中にシェープファイルを出力します。

3. 法務省地図 XML ⇒ GeoJSON ファイル

法務省地図 XML ファイルを GeoJSON ファイルに変換します。(複数同時変換可)。

4. 法務省地図 XML ⇒ KML ファイル

法務省地図 XML ファイルを KML ファイルに変換します。(複数同時変換可)。

5. 法務省地図 XML ⇒ GPX ファイル

法務省地図 XML ファイルを GPX ファイルに変換します。(複数同時変換可)。

6. 法務省地図 XML ⇒ SIMA ファイル

法務省地図 XML ファイルを SIMA ファイルに変換します。(複数同時変換可)。オプションの設定に関わらず基準点、筆界点、筆界線、筆を出力します。

7. 法務省地図 XML 【筆個別変換】

法務省地図 XML ファイルに含まれる「筆」データを個別に選択してシェープ・GeoJSON・SIMA・KML・GPX・Excel 表に変換します。オプションの設定に関わらず筆を出力します。(SIMA は筆界点も出力)

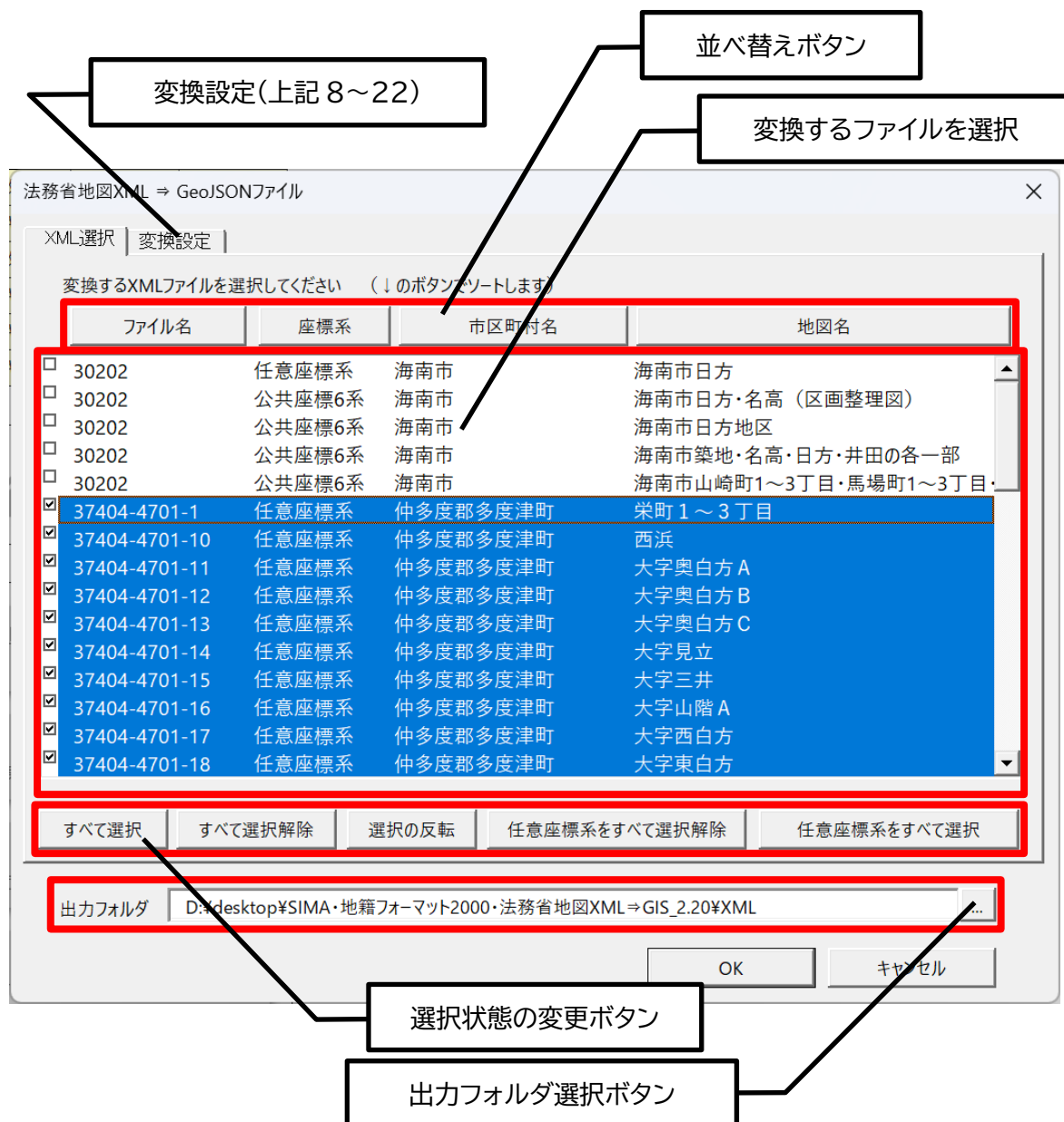
The screenshot shows the 'Law Office Map XML Individual Conversion' (法務省地図XML【筆個別変換】) application window. The interface is divided into several sections, each highlighted with a red box and labeled with a callout:

- 出力する筆を選択** (Select the pen to output): Points to the list of land parcels on the left.
- 並べ替えボタン** (Sort button): Points to the '並び替え' button above the list.
- 変換する XML ファイルを選択** (Select the XML file to convert): Points to the file selection path at the top.
- XML ファイル情報** (XML file information): Points to the summary statistics on the right, including '筆数' (701), '基準点数' (172), and '筆界点数' (2,839).
- 筆フィルタリング等** (Pen filtering, etc.): Points to the 'フィルタリング' button and the list of filters.
- 筆形状プレビュー** (Pen shape preview): Points to the central map area showing a blue line representing a land parcel boundary.
- 面積等表示ラベル** (Area etc. display label): Points to the label '【面積】 1,579.27 m2' on the map.
- 筆情報** (Pen information): Points to the detailed information panel on the right, showing '大字' (幸町), '丁目' (道-15), and '地番' (5).
- 選択状態の変更ボタン** (Change selection status button): Points to the 'すべて選択' (Select all) button at the bottom left.
- 選択した筆を各種ファイルに出力するボタン** (Buttons to output selected pens to various files): Points to the output format buttons (Shapefile, KML, GeoJSON, GPX, SIMA, Excel) at the bottom right.
- フィルタで非表示の行の出力設定** (Output settings for rows hidden by filter): Points to the '非表示行も出力する' (Output hidden rows) checkbox.

8. 基準点出力(ポイントデータ)
基準点を出力する場合はチェックを入れてください。
9. 筆界点出力(ポイントデータ)
筆界点を出力する場合はチェックを入れてください。
10. 仮行政界線出力(ラインデータ)
仮行政界線を出力する場合はチェックを入れてください。
11. 筆界線出力(ラインデータ)
筆界線を出力する場合はチェックを入れてください。
12. 筆出力(ポリゴンデータ)
筆を出力する場合はチェックを入れてください。
13. 地区外ポリゴンを出力しない
筆ポリゴンの周囲を取り囲む地区外ポリゴンを出力しない場合はチェックを入れてください。
14. 面積フィールドを追加する
面積フィールドを追加します。
15. 周長フィールドを追加する
周長フィールドを追加します。
16. XML 名フィールドを追加する
XML 名フィールドを追加します。
17. 登記事項要約書 CSV 結合用 ID を追加する
登記事項要約書CSVと紐づけるためのIDを追加します。
18. 結合用 ID に「小字名」を含める
登記事項要約書CSV結合用 ID に「小字名」を含めます。地域によっては小字名まで含めないと登記事項要約書CSVとの結合ができない場合があります。
19. 図郭出力(ポリゴンデータ)
図郭を出力する場合はチェックを入れてください。
20. 地図名でファイルを分ける(任意座標系)
任意座標系の場合に、地図名ごとにファイルを分けて出力します。(シェープファイル以外はこのチェックに関わらずすべて地図名でファイルを分けて出力します。)
21. 地図名でファイルを分ける(平面直角座標系)
平面直角座標系の場合に、地図名ごとにファイルを分けて出力します。(シェープファイル以外はこのチェックに関わらずすべて地図名でファイルを分けて出力します。)

22. 変換するファイルを選択する

地図名や座標系などの情報を XML ファイルのヘッダから取得し、変換する XML ファイルを選択することができるフォームを表示します。



■「筆界未定地」オプションについて

・「その他設定」シートの「筆界未定地」オプションを切り替えることで筆界未定地内包地番の表記を切り替えます。

「○外□筆」の場合 : 筆界未定地-2514【2514-1 外 2 筆】

「□、□、…」の場合 : 筆界未定地-2514【2514-1,2514-2,2514-3】

SIMA の場合は「,」を「_」に置換します。

【 】でくる : 筆界未定地名称を表示し、内包地番を【 】でくって表示します。

※ 法務省地図 XML から変換される属性データは以下のとおりです。

● 基準点データ			
フィールド名	名称	基準点種別	埋標区分
フィールドタイプ	C	C	C
フィールドサイズ	20	20	20
桁数	0	0	0
サンプルデータ1	基準点名称1	四等三角点	埋標（その他）
サンプルデータ2	基準点名称2	地籍図根三角点	埋標（その他）
サンプルデータ3	基準点名称3	地籍図根三角点	埋標（その他）

● 筆界点データ	
フィールド名	点番号
フィールドタイプ	C
フィールドサイズ	20
桁数	0
サンプルデータ1	点番号1
サンプルデータ2	点番号2
サンプルデータ3	点番号3

● 仮行政界線データ	
フィールド名	線種別
フィールドタイプ	C
フィールドサイズ	20
桁数	0
サンプルデータ1	仮大字界線
サンプルデータ2	仮大字界線
サンプルデータ3	仮大字界線

● 筆界線データ	
フィールド名	線種別
フィールドタイプ	C
フィールドサイズ	20
桁数	0
サンプルデータ1	筆界線
サンプルデータ2	小字界線
サンプルデータ3	未描画線

●筆データ								
フィールド名	ID	市町村C	大字コード	丁目コード	小字コード	予備コード	市町村名	大字名
フィールドタイプ	C	C	C	C	C	C	C	C
フィールドサイズ	20	8	8	8	8	8	20	100
桁数	0	0	0	0	0	0	0	0
1	H000000001	30207	066	000	0000	00	新宮市	あけぼの
2	H000000002	30207	066	000	0000	00	新宮市	あけぼの
3	H000000003	30207	066	000	0000	00	新宮市	あけぼの

丁目名	小字名	予備名	地番	精度区分	座標値種別	version	地図名
C	C	C	C	C	C	C	C
100	100	100	100	8	10	10	100
0	0	0	0	0	0	0	0
			XXXX-1	甲三	測量成果	ver1.0	新宮市あけぼの等の一部地区
			XXXX-2	甲三	測量成果	ver1.0	新宮市あけぼの等の一部地区
			XXXX-3	甲三	測量成果	ver1.0	新宮市あけぼの等の一部地区

座標系	測地判別	QGis_ID
C	C	C
30	8	254
0	0	0
公共座標6系	測量	30207あけぼのXX-1
公共座標6系	測量	30207あけぼのXX-2
公共座標6系	測量	30207あけぼのXX-3

● 図郭データ							
フィールド名	地図番号	縮尺分母	方位不明フ	地図種類	地図分類	地図材質	地図作成年
フィールドタイプ	C	N	N	C	C	C	C
フィールドサイズ	20	10	5	30	30	30	8
桁数	0	0	0	0	0	0	0
サンプルデータ1	B01 15-3	500	0	地籍図	法第14条1項地図	P-F	
サンプルデータ2	B01 15-4	500	0	地籍図	法第14条1項地図	P-F	
サンプルデータ3	B01 24-2	500	0	地籍図	法第14条1項地図	P-F	

備付地図年	分割図葉
C	C
8	50
0	0
	1998/9,1999/3
	1998/9,1999/3
	1998/9,1999/3

(6) 法務省登記事項要約書 CSV to 林地台帳 v4.04

法務省登記事項要約書 CSV とは、不動産の登記情報(土地の所在、地目、所有者、共有者など)を CSV 形式で記録したものです。(参考にしたページ)

県および市町村は法務省地図 XML データと同様に、森林法に基づいて法務省登記事項要約書 CSV データの提供を受けることが可能です。

本ツールは以下のことを目的として作成しました。(Access 及び Excel で同じ処理が可能です)

- ①大量の CSV ファイルを Access 形式のデータベースファイル(accdb)にまとめて保存
- ②林野庁提供の林地台帳ツール「ForestLand.exe」に取り込める形でエクセル出力(このツールはあまり使われていないようですが…)
- ③外字自動置換及び手動置換機能の実装
- ④シェープファイルに変換した法務省地図 XML データと紐付けするための CSV 及び CSVT ファイルを出力
- ⑤データ検索と検索結果の Excel 出力

●法務省登記事項要約書のファイル構成

フォルダごとに「法務省登記事項要約書 CSV」及び「外字イメージ bmp」ファイルがセットになって構成されています。



●「法務省登記事項要約書 CSV to 林地台帳 v4.04.accdb」

1 法務省登記事項要約書CSV取込

2 Excel出力

3 Excelデータエクスポート

4 外字自動置換状況確認

5 外字手動置換

6 QGIS用CSV出力

7 データベース初期化

STEP1
・法務局から提供された登記簿情報CSVと外字情報BMPをすべて解凍してください
(同梱の「パスワード付きzipファイル解凍用Excelシート」を使用すると便利です)

STEP2
・都道府県を選択してください

STEP3
・解凍したCSVの情報をデータベースに取り込みます(指定したフォルダの配下のフォルダをすべて処理します)
・PCのスペックにより取り込みに時間がかかる場合がありますので、県内すべてのCSVを取り込むような場合は気長にお待ちください
・一度取り込んだCSVは無視されます

STEP4
・データベースの情報は林野庁提供の「ForestLand.exe」から取り込める形でExcel出力できます

STEP5
・このボタンを押すと外字自動置換状況をExcelで確認できます
・外字はすべてUnicode文字に自動で置換されますが、Unicode文字に登録されていない外字は「□」や「・」のように表示されます

STEP6
・STEP5で出力した「外字置換状況.xlsx」の「置換文字」列に入力した文字を置換します

・QGIS用のCSVとCSVを出力します

オンラインマニュアル

最新版のダウンロード

ホームページ

メール

Twitter

・登録したデータをすべて消去します

データベース初期化

参考になさってください ありがとうございます⇒<https://surveyor.qc-plus.jp/toukicsv/toukicsv.htm>

●「法務省登記事項要約書 CSV to 林地台帳 v4.04.xlsm」

1 法務省登記事項要約書CSV取込

2 Excelデータエクスポート

3 外字自動置換状況確認

4 外字手動置換

5 QGIS用CSV出力

6 データ検索

7 データベース初期化

STEP1
・法務局から提供された登記簿情報CSVと外字情報BMPをすべて解凍してください
(同梱の「パスワード付きzipファイル解凍用Excelシート」を使用すると便利です)

STEP2
・都道府県を選択してください

STEP3
・解凍したCSVの情報をデータベースに取り込みます(指定したフォルダの配下のフォルダをすべて処理します)
・PCのスペックにより取り込みに時間がかかる場合がありますので、県内すべてのCSVを取り込むような場合は気長にお待ちください
・一度取り込んだCSVは無視されます

STEP4
・データベースの情報は林野庁提供の「ForestLand.exe」から取り込める形でExcel出力できます

STEP5
・このボタンを押すと外字自動置換状況をExcelで確認できます
・外字はすべてUnicode文字に自動で置換されますが、Unicode文字に登録されていない外字は「□」や「・」のように表示されます

STEP6
・STEP5で出力した「外字置換状況.xlsx」の「置換文字」列に入力した文字を置換します

・QGIS用のCSVとCSVを出力します

・CSVから取り込んだデータを検索してExcelに出力します

オンラインマニュアル

最新版のダウンロード

ホームページ

メール

Twitter

登録したデータをすべて消去します

データベース初期化

参考になさってください ありがとうございます⇒<https://surveyor.qc-plus.jp/toukicsv/toukicsv.htm>

1. 法務省登記事項要約書 CSV 取込

登記事項要約書 CSV データを「法務省登記事項要約書 CSV to 林地台帳 v4.02.accdb」内の各テーブルに取り込みます。「都道府県」を選択してから「法務省登記事項要約書 CSV 取込」ボタンを押して、CSV の入ったフォルダを選択してください。選択したフォルダ内に複数のフォルダが存在する場合、配下のすべてのフォルダについてデータ取り込みを行います。

●「t_bukken」テーブル(物件情報)

フィールド名	データ型	説明
ID	オートナンバー型	連番
TFudousanBangou	数値型	連番(市区町村別)
TPrefCD	テキスト型	不動産番号
TCityCD	数値型	都道府県コード
TTzuCityCD	数値型	市町村コード
TNewCityCD	数値型	地図データ用都市コード
TSyozaiOazaCD	数値型	新市町村名コード
TSyozaiKazaCD	数値型	大字名コード
Tchiban	数値型	小字名コード
TKigo	テキスト型	地番
TKyouyusya_su	テキスト型	記号
TToukiYMD	数値型	共有者数(ほか○名)
TTmeCD	日付/時刻型	登記年月日
Tmen	数値型	登記地目コード
Totsukubun	Yes/No型	面積(ha)
THyouji	Yes/No型	乙区分の有無
Tcsv_id	数値型	表示履歴の特殊情報の有無(立木登記、河川法による河川区域など)
		CSVファイルID

●「t_syoyuken」テーブル(所有権情報)

フィールド名	データ型	説明
ID	オートナンバー型	連番
Tbukken_ID_ALL	数値型	TbukkenのID_ALL
TSyoyukenNumber	数値型	物件毎の所有権番号
TSyoyusya_ID	数値型	t_syoyusyaのID
TMotibun	テキスト型	持分
TMotibunValue	数値型	持分(数値)
TUketukeYMD	日付/時刻型	受付年月日

●「t_syoyusya」テーブル(所有者情報)

フィールド名	データ型	説明
ID	オートナンバー型	連番
TName	テキスト型	氏名・名称
TAddr	テキスト型	住所

●「t_gaiji」テーブル(外字情報)

フィールド名	データ型	説明
ccode	テキスト型	
moji	テキスト型	
filepath	ハイパーリンク型	

2. Excel データエクスポート

林野庁提供の林地台帳ツール「ForestLand.exe」に取り込める形でエクセル出力を行います。

●地番関連情報

ID	TKEY	TPrefCD	TCityCD	Tsyozai	TKigo	Tch
1	303046紀美野町〇〇〇1-x	30	3046	紀美野町〇〇〇		1-x
2	303046紀美野町〇〇〇1-y	30	3046	紀美野町〇〇〇		1-y
3	303046紀美野町〇〇〇1-z	30	3046	紀美野町〇〇〇		1-z

Kigo	Tchban	TName	TAddr	Tkyoyu1	ToukiYMD	TtimcCD	Tmen
1-x	〇〇〇〇	和歌山県〇〇郡〇〇町〇〇		0	2013/1/29	02	0.037
1-y	〇〇〇〇	和歌山県〇〇郡〇〇町〇〇		0	2013/1/29	02	0.002
1-z	〇〇〇〇	和歌山県〇〇郡〇〇町〇〇		0	1999/12/21	02	0.1765

●共有者情報

Tsyozai	TKigo	Tchban	KEYNo	TName	TAddr	ToukiYMD
紀美野町〇〇〇		10-z	1	〇〇〇〇	和歌山県〇〇郡〇〇町〇〇	2005/6/15
紀美野町〇〇〇		13-y	1	〇〇〇〇	和歌山県〇〇郡〇〇町〇〇	1999/12/21
紀美野町〇〇〇		13-z	1	〇〇〇〇	和歌山県〇〇郡〇〇町〇〇	1999/12/21

3. 外字置換状況確認

法務省登記事項要約書 CSV では(おそらく)Shift-JIS で登録されている文字以外はすべて外字として取り扱っており、それら不足分の外字は BMP ファイルとして同じフォルダに保存されています。

この BMP ファイルのファイル名は Unicode 文字の文字コードと(一部)対応しているの、本ツールでは CSV 取り込みの際に BMP のファイル名を Unicode 文字に変換してデータベース登録しています。

「外字自動置換状況確認」を押すと、下図のようなエクセルシートが出力されます。

このシートでは置換した Unicode 文字と BMP イメージの比較が可能です。
(Unicode 文字が存在しない外字は「・」や「□」のように表示されます)

●外字置換状況.xlsx

	A	B	C	D	E	F
1	コード	置換文字	Unicode文字	イメージ	パス	
2	00002161		ll	ll	C:\Users\arida-rinn	
3	00002463		④	④	C:\Users\arida-rinn	
4	00002464		⑤	⑤	C:\Users\arida-rinn	
5	00002474		(1)	(1)	C:\Users\arida-rinn	
6	00002475		(2)	(2)	C:\Users\arida-rinn	

4. 外字手動置換

3. で出力した「外字置換状況.xlsx」の「置換文字」列に入力した文字を置換します。
下図の黄色着色部のように代替文字を入力して保存したファイルを指定してください。

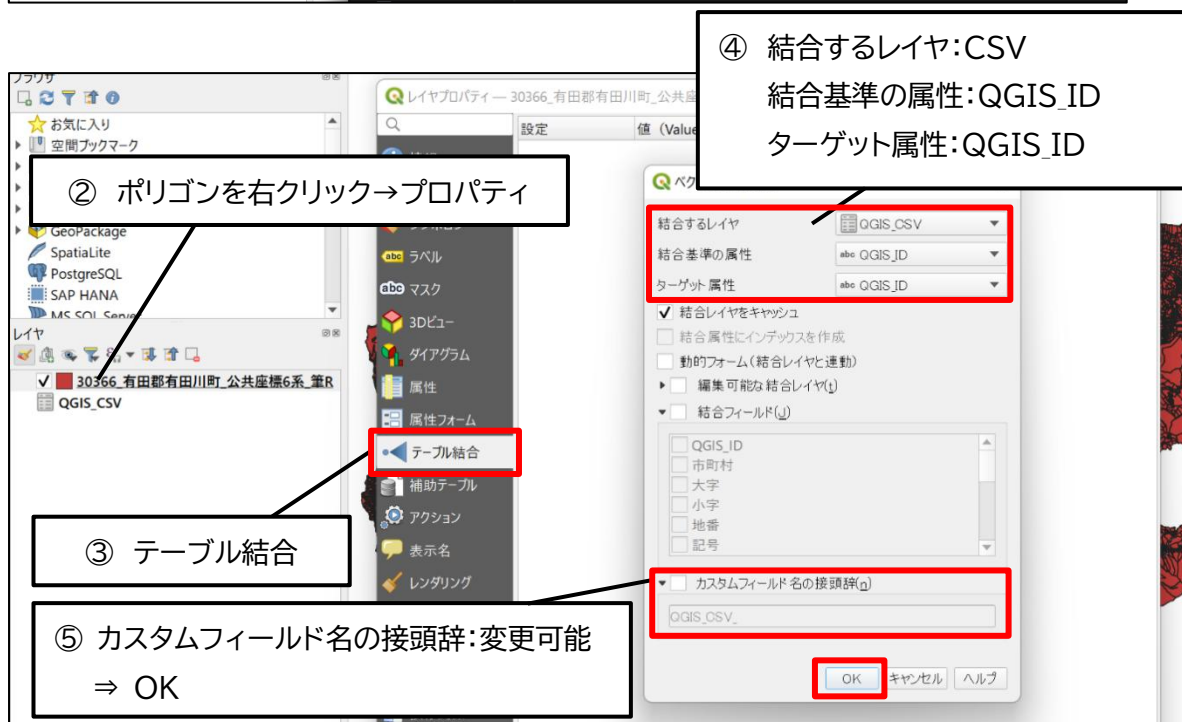
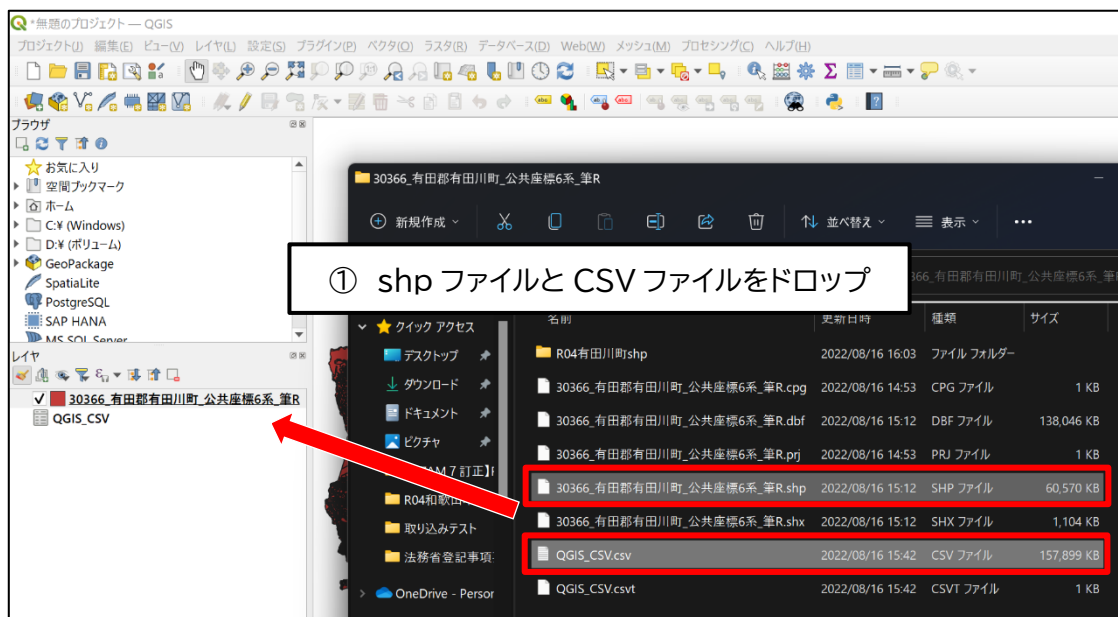
	A	B	C	D	E	F
1	コード	置換文字	Unicode文字	イメージ	パス	
2	00009905		餅	餅	C:\Users\arida-rinn	
3	00009AD9		高	高	C:\Users\arida-rinn	
4	00009EB4		麴	麴	C:\Users\arida-rinn	
5	0000E452	廣	・	廣	C:\Users\arida-rinn	
6	0000E84E	吉	・	吉	C:\Users\arida-rinn	
7	0000E893	平	・	平	C:\Users\arida-rinn	
8	0000E8B5		・	惠	C:\Users\arida-rinn	

5. QGIS 用 CSV 出力

法務省地図 XML を変換したシェープファイルと結合させるための CSV 及び CSVT ファイルを出力します。

- ・QGIS_ID に「小字名」を含める:QGIS_ID に「小字名」含めます。地域によっては小字名まで含めないと地図 XML との結合ができない場合があります。
- ・QGIS 用 CSV に「面積(m2)」を含める:登記事項要約書 CSV に記載されている「面積(m2)」を QGIS 用 CSV の項目に追加します。

●QGIS のテーブル結合



6. データ検索

取り込んだ CSV からデータ検索をして、検索結果を Excel に出力できます。

●Access 版 検索用フォーム

The screenshot shows the '検索用フォーム' (Search Form) in Access. It includes a search bar with dropdowns for '市町村' (Municipality), '大字' (Large Character), and '小字' (Small Character), and a '検索' (Search) button. Below the search bar is a table with the following columns: 市町村, 大字, 小字, 地番, 記号, 地目, 面積(ha), 登記年月日, 乙区分, 表示履歴, and 共有者数. The table contains 15 rows of data, including entries for '北山村' (Kita-Yama Village) and '大字竹原' (Daisho-Takehara).

市町村	大字	小字	地番	記号	地目	面積(ha)	登記年月日	乙区分	表示履歴	共有者数
北山村	大字竹原	字篠戸			学校用地	0.0508	2007/03/22			0
北山村	大字竹原	字篠戸			山林	0.154				1
北山村	大字竹原	字篠戸			山林	0.154				1
北山村	大字竹原	字篠戸			学校用地	0.0542	2009/10/07			0
北山村	大字竹原	字篠戸			学校用地	0.023	2009/10/07			0
北山村	大字竹原	字篠戸			宅地	0.0188	1979/11/19			0
北山村	大字竹原	字篠戸			宅地	0.0476	1979/11/19			0
北山村	大字竹原	字篠戸			原野	0.0033	1988/09/09			0
北山村	大字竹原	字篠戸			学校用地	0.0641	2009/10/07			0
北山村	大字竹原	字篠戸			学校用地	0.0526	2009/10/07			0
北山村	大字竹原	字篠戸			原野	0.0244	1988/09/09			0
北山村	大字竹原	字篠戸			田	0.0065	2010/07/14	有		0
北山村	大字竹原	字篠戸			田	0.0437	2010/07/14			0

●Excel 版 検索用フォーム

The screenshot shows the 'データ検索用フォーム' (Data Search Form) in Excel. It is a modal window with a close button (X) in the top right corner. The form contains several input fields with labels: '市町村名' (Municipality Name), '大字名' (Large Character Name), '小字名' (Small Character Name), '地番' (Land Number), '地目' (Land Purpose), '所有者氏名' (Owner Name), and '所有者住所' (Owner Address). At the bottom, there are three buttons: 'データ検索' (Data Search), '検索条件リセット' (Reset Search Conditions), and 'キャンセル' (Cancel).

7. データベース初期化

取り込んだデータをすべて消去します。

Access の場合は本機能実行後にインデックスをリセットするため、「データベース ツール」⇒「データベースの最適化/修復」を行ってください。